

社員教育、啓蒙

28

環境マネジメントシステムに基づく教育

環境問題への対応には、従業員一人ひとりが幅広い知識を持ち、個々の役割の中で実行に移していく必要があります。そこでTDKでは事業所の環境マネジメントシステムにおいて一般社員対象に、あるいは個別に専門教育を実施しています。今後はこれらの教育を通じて、一人ひとりがより効果的な環境保全活動に取り組めるよう、推進していきます。



各事業所の教育資料

環境講話を実施

従業員が今後の環境への取り組みを考える目的で、2000年10月に環境講話を開催しました。内容は、環境活動に関する著名な講師を招いての講演で、最新の環境情報についての知識を得ることができました。



環境講話

イントラネットの有効活用

各事業所では、イントラネットを活用して環境掲示板を作成。事業所の環境活動やマニュアルを電子文書化し、不明点はすぐに調べられるようにしました。また、本社安全環境室では、全社の環境活動やデータ、法律の改正情報などを開示し、全社的な有効活用に結びつけています。



イントラネットの有効活用

全社の情報発信

各事業所における啓蒙活動を全社規模で展開するため、社内環境情報誌「TDK ECOPLUS」を発行。全社動向や事業所の環境活動、最近のトピックスなどを紹介しています。また、社内広報誌「TDK TIMES」においても、環境問題に関するイメージ写真を掲載し、従業員の意識向上のための情報を提供しています。



TDK ECOPLUS



TDK TIMES